

一般競争入札公告

令和7年4月17日

次のとおり一般競争入札を実施する。

宮崎県済生会日向病院
院長 中平 孝明

記

1. 契約者

社会福祉法人恩賜財団 宮崎県済生会日向病院 院長 中平 孝明

2. 入札に付する事項

(1) 入札対象契約

生体情報モニタ 一式 納入

(2) 入札対象契約の仕様

別紙「仕様書」の通り

(3) 業務・商品提供場所

〒889-0692

宮崎県東臼杵郡門川町南町4丁目128番地

社会福祉法人^{恩賜}_{財団}済生会日向病院 内

(4) 納入期限

令和7年7月末日

納入日については当院と落札者との協議の上決定する。

(5) その他

入札日には落札予定者を決定するものとする。

3. 入札に参加する者に必要な資格

次に掲げる事項のすべてに該当するものが、この入札に参加することができる。

(1) 当該契約を誠実に締結する能力を有する者。

(2) 令和7年5月9日現在、済生会の存在する40都道府県の中に、入札資格登録を有している者。かつ、指名停止等の措置を受けていないこと。

(3) 設置機器の故障時等に30分以内に対応できる体制を有し、迅速なアフターサービスの体制が整備されていることを証明した者。

(4) 暴力団関係事業者等であることにより、競争入札への参加を除外されていないこと。

- (5) 次の各号の一に該当する事実があった後、2年以上経過している者。(これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同じ。)
- ①契約の履行に当たり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - ②公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正な利益を得るための連合をした者
 - ③交渉権者が契約を結ぶこと又は履行することを妨げた者
 - ④監督又は検査の実施に当たり職員及び職員が委託した者の職務の執行を妨げた者
 - ⑤正当な理由がなく契約を履行しなかった者
 - ⑥契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者
 - ⑦前各号に類する行為を行なった者
- (6) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4第1項に規定された者でないこと。
- (7) 会社更生法(平成14年法律第154号)又は旧会社更生法(昭和27年法律第172号)に基づき更生手続開始の申立てをなし又は申立てがなされている者でないこと。民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てをなし又は申立てがなされている者でないこと。破産法(平成16年法律第75号)に基づき破産手続開始の申立てをなし若しくは申立てがなされている者でないこと、又は旧破産法(大正11年法律第71号)に基づき破産の申立てをなし若しくは申立てがなされている者でないこと。
- (8) 過去3年以内に、宮崎県済生会日向病院との取引実績があること。但し、実績がなくとも病院側が承認した場合は可とする。

4. 入札手続き等

(1) 担当部門(問合せ先)

〒889-0692

宮崎県東臼杵郡門川町南町4丁目128番地

社会福祉法人^{恩賜}_{財団} 済生会支部 宮崎県済生会日向病院

TEL : 0982-57-4270 FAX 0982-63-4370

担当者 : 総務課 富山 恵美子

E-mail youdo@hyuga.saiseikai.or.jp

※入札参加希望企業は、5月7日(水)までに担当者へ連絡を入れる事。

(2) 落札予定者は、最低価格方式をもって決定する。

(3) 入札者は、労務費のほか、資材費、保険料、関税等の納入に要する一切の諸経費

を含め、契約金額を見積もるものとする。

- (4) 入札書は、様式1により作成し、様式2の封書に入れ、本人または様式3による委任状の交付を受けた代理人が持参するものとし、郵送または電送によるものは受付しない。
- (5) 入札額は、消費税抜きの納品工事完了額を入札書に記載すること。
- (6) 入札書のほかに、内容（見積内訳書）、入札機器のカタログ、入札機器を納入することができることを証する書類（代理店証明等）を添付すること。
- (7) 入札者は、その提出した入札書の差し替え、変更または取り消しをすることはできない。
- (8) 入札に参加しない、または該当しない場合には、入札書・入札金額欄にその旨を記載し期日までに提出すること。この場合は郵送でも可。但し、提出する際は封書に封印をして提出すること。

5. 入札の無効

次のいずれかに該当する場合の入札は無効とする。

- ①入札について不正の行為があった場合。
- ②入札書に記載した金額その他必要事項を確認しがたい場合、または、記名捺印が無い場合。
- ③指定の入札日時までに到達しない場合。
- ④入札書を2通以上提出した場合。
- ⑤他の入札者の代理を兼ね、又は、2人以上の代理をした場合。
- ⑥代理人が委任状を持参しない場合。

6. 入札の日時及び場所

(1) 入札日時

令和7年5月9日（金曜日） 16時00分

(2) 入札場所

〒889-0692

宮崎県東臼杵郡門川町南町4丁目128番地

社会福祉法人^{恩賜}財団^{財団}済生会日向病院 外来棟2階会議室1、2

(3) 落札予定者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札（有効な入札に限る。）した者を落札予定者とする。ただし、入札の回数は2回とし、2回の入札によっても落札予定者がいない場合は、最低の価格をもって入札した者と予定価格の制限範

囲内での随意契約に移行する。

(4) 契約

落札者と当院の直接契約となる。

尚、入札内容について精査が必要なため、開札時に落札予定者を決めるが、その後、本落札者決定に数日かかる事がある。

内容に不備もしくは相違が発覚した場合、次点が落札予定者となる。

(5) その他

①入札保証金及び契約保証金は免除

②入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した者は、無効とする。

③落札者は、仕様内容に関してオプション品を含めて当院と協議の上、柔軟に対応し納品すること。

入 札 書

(第○回)

総額(税抜)で記入ください

入 札 金 額 (見積金額) 税抜	一金	円
----------------------	----	---

もしくは 辞退します

入札物件名 : _____

契 約 場 所 : 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 宮崎県済生会日向病院

上記の通り入札致します。

社会福祉法人 恩賜財団 済生会日向病院

院長 中平 孝明 殿

- ・日付は入札日を記入ください
- ・住所～は社判でも可
- ・氏名は代表者名かつ印鑑は代表者印
- ・代理人氏名の印鑑は代理人本人の認印

令和 年 月 日

住 所

名称等

氏 名

印

入札者が代理人の場合 (代理人氏名

印)

入 札 書
(第 回)

入 札 金 額 (見積金額) 税抜	一金 円
----------------------	------

入札物件名 :

契 約 場 所 : 社会福祉法人 恩賜 財団 済生会支部 宮崎県済生会日向病院

上記の通り入札致します。

社会福祉法人 恩賜 財団 済生会日向病院

院長 中平 孝明 殿

令和 年 月 日

住 所

事業所名

氏 名

印

入札者が代理人の場合 (代理人氏名

印)

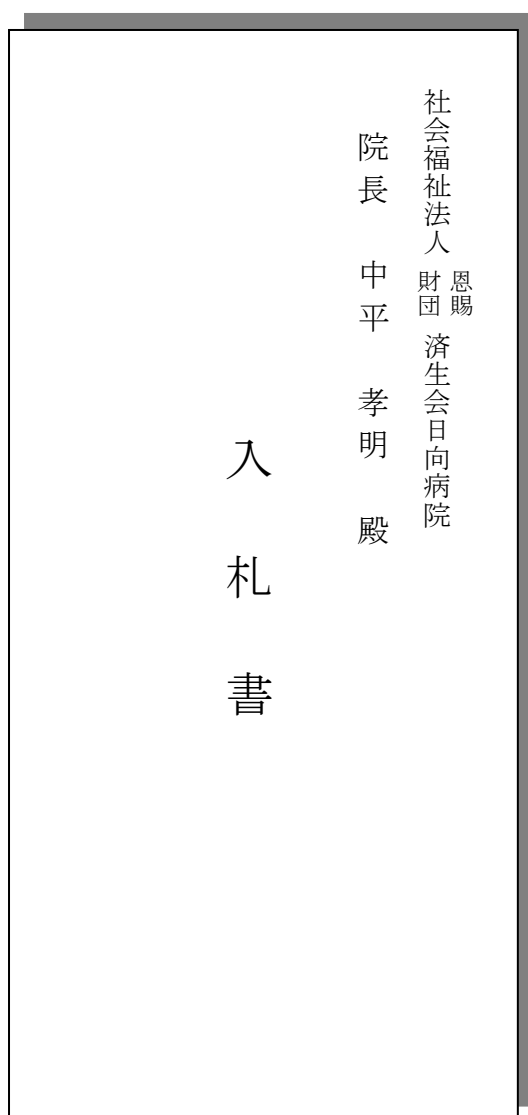
【様式2】

入札書用封筒

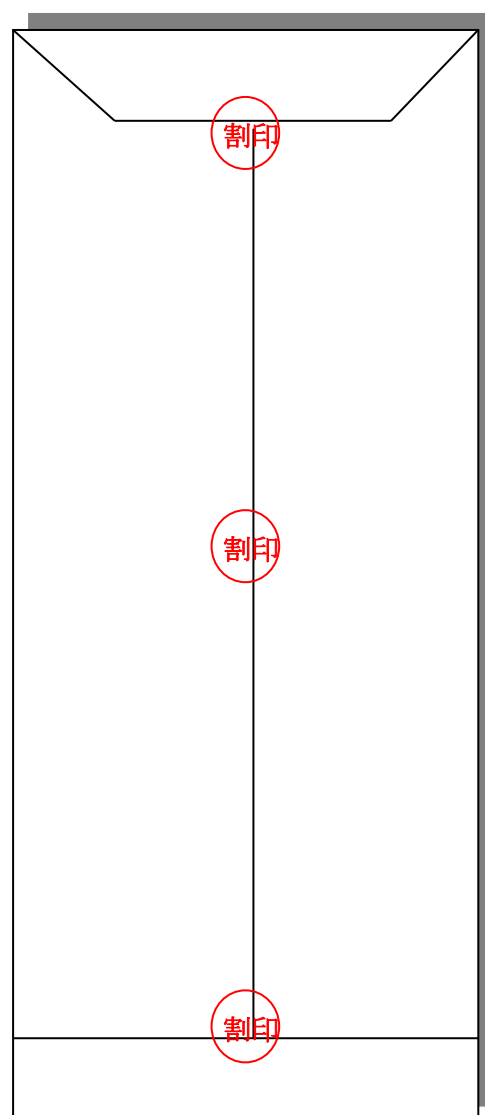
入札書は以下の見本を参考にした封筒に入れ、必ず糊付け封印して提出すること。

(見本)

表



裏



※社名等の印刷された封筒を使用すること。

委任状

社会福祉法人 恩賜 財団 済生会日向病院

院長 中平 孝明 殿

私は、_____を代理人と定め、下記権限を委任します。

受任者使用印鑑

代理人の印鑑
(みとめ印)

記

1. 社会福祉法人 恩賜 財団 済生会日向病院の_____の入札に関する一切の件

以上

令和 年 月 日

- ・日付は入札日をご記入ください
- ・住所～は社判でも可
- ・氏名は代表者名かつ印鑑は代表者印

住 所

名称等

氏 名

印

委任状

社会福祉法人 恩賜 財団 済生会日向病院

院長 中平 孝明 殿

私は、_____を代理人と定め、下記権限を委任します。

受任者使用印鑑	
---------	--

記

1. 社会福祉法人 恩賜 財団 済生会日向病院の _____ 一式の入札に関する一切の件

以上

令和 年 月 日

住 所

名称等

氏 名

印

生体情報モニタ 一式

仕 様 書

令和 7 年 4 月

宮崎県済生会日向病院

I. 仕様書概要説明

1. 調達の背景及び目的

当院の生体情報モニタを新たに導入することで、機器の不足を解消することを目的とする。

2. 調達物品及び構成内訳

生体情報モニタ 一式

(設置機器内訳)

- 1. セントラルモニタ 1台
- 2. ベッドサイドモニタ 8台

以上、搬入、据付、配線、調整を含む。

(詳細については、「性能・機能以外の要件」に示す。)

3. 納入場所

〒889-0692

宮崎県東臼杵郡門川町南町4丁目128番地

社会福祉法人^{恩賜}財団^{財団}済生会日向病院内

4. 技術的要件の概要

- (1) 本調達物品に係る性能・機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は、別紙に示すとおりである。
- (2) 技術的要件は、すべて必須の要求要件である。
- (3) 技術的要件は、要求設備が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- (4) 入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、本院機種選定委員会において、入札機器に係る技術仕様書その他の入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

5. その他

- (1) 提案に際しては、提案物品が本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに具体的にわかり易く、図面・機器仕様書、物性資料等を添付して説明すること。従って、審査するにあたって提案の根拠が不明確、説明が不十分で技術審査に重大な支障があると判断される場合は、要求要件を満たしていないものとみなす。
- (2) 提出された内容等について、問い合わせやヒアリングを行う場合がある。
- (3) 物品の搬入、据付、配線、調整等に要する全ての費用は、受注者の負担とすること。

Ⅱ．調達物品に備える技術的要件

1．セントラルモニタ

1-1 ハード構成に関しては以下の要件を満たすこと。

1-1-1 本体部、ディスプレイ部、受信部が一体型のコンパクトモニタであること。

1-1-2 対角 18.5 インチ以上、解像度 1920×1080dot 以上の液晶ディスプレイを有していること。

1-1-3 省スペースを考慮し、奥行きが 210mm 以下の受信部一体型構造であること。

1-1-4 マグネットプレート機能があること。

1-1-5 3ch サーマルアレイレコーダが使用可能であること。

1-1-6 レコーダの設置は分離での設置が可能なこと。

1-1-7 LCD はダイレクトボンディングであること。

1-1-8 ディ스플레이はアンチグレア処理をされていること。

1-1-9 本体はファンレスであること。

1-2 患者管理に関しては以下の要件を満たすこと。

1-2-1 最大 8 人までの管理を行うことが可能であること。

1-2-2 受信するチャンネルを 480 チャンネルから選択でき、必要に応じた無線モニタ及び送信機のチャンネルを任意に選択しモニタリングできること。

1-3 全画面表示に関しては以下の要件を満たすこと。

1-3-1 横レイアウト (2/3/4/5/6 人) 縦横レイアウト (4/6/8 人) 表示が可能なこと。

1-3-2 表示させる波形項目の第 2 波形以降は測定している項目から任意に選択が可能であること。

1-3-3 表示されている患者名をタッチすることにより、その患者の該当する患者のアラーム設定を表示すること。

1-3-4 全患者上下限設定画面において、個々の患者のアラーム設定を行うことが可能であること。

1-3-5 送信機の電池がなくなった時に電池交換アラームを鳴らす機能を有すること。

1-3-6 ベッドの表示位置をドラック&ドロップ機能で移動可能なこと。

1-3-7 全患者画面で表示されている数値の表示位置をドラック&ドロップで入れ替え可能なこと。

1-3-8 退床中の患者表示枠を非表示にする機能をもつこと。

1-4 個人画面表示に関しては以下の要件を満たすこと。

1-4-1 5 トレース以上の表示が可能であること。

1-4-2 各測定項目の表示色を 12 色以上から選択ができること。

1-4-3 各測定項目ごとにパラメータウィンドを用意し、各測定項目の詳細な情報が確認できること。

1-4-4 操作メニューの表示は日本語であること。

1-4-5 個人画面表示時も他患者の心電図波形、心拍数の表示を行うこと。

1-5 操作性に関しては以下の要件を満たすこと。

1-5-1 タッチパネルによる操作が可能であること。

1-5-2 操作性を考慮してメニューウインドウ機能を有すること。

- 1-5-3 メニューウィンドウが操作がわかりやすいようにグループ化されていること。
 - 1-5-4 操作性を考慮して専用の Menu キーと Home キーがあること。
 - 1-5-5 患者名入力に関してはひらがな入力/漢字入力/カタカナ入力/英数字入力が可能であること。
 - 1-5-6 操作のショートカットを登録できるカスタマイズキーを画面上に 4 つ以上設定する機能を有すること。
- 1-6 測定項目に関しては以下の要件を満たすこと。
- 1-6-1 ベッドサイドモニタ及び送信機により測定された以下の測定項目の波形表示が可能であること。
心電図/呼吸曲線/脈波/観血血圧波形/呼気終末期二酸化炭素分圧波形。
 - 1-6-2 以下の測定項目の数値表示が可能であること。
心拍数/VPC 数/ST レベル/QTc/QRS 幅/呼吸数/非観血血圧値(最高・最低・平均)/観血血圧値(最高・最低・平均)/経皮的動脈血酸素飽和度値/体温/呼気終末期二酸化炭素分圧/脈拍数ピーク圧/PEEP/吸気フロー/呼気フロー/フロー/吸気分時換気量/吸気自発分時換気量/分時換気量/自発分時換気量/吸気一回換気量/一回換気量/一回換気量(kg 当たり) /総呼吸回数/自発呼吸回数/吸気時間/呼気時間/吸気時間率/I:E 比/トータルリーク/患者リーク/リーク率/患者トリガー率/酸素消費流量/酸素濃度
 - 1-6-3 心電図非測定の際、アラーム発生や基線表示を行わないために心電図計測 OFF 機能を有すること。
- 1-7 アラームに関しては以下の要件を満たすこと。
- 1-7-1 アラームの表示は、重要度に応じてその通知レベルに段階を設けてあること。
 - 1-7-2 アラーム発生時には、画面表示や音だけでなくディスプレイ上部に付属した LED による通知が行えること。
 - 1-7-3 患者毎のアラーム発生が識別しやすいようにアラーム発生患者の患者枠がグラデーション表示されていること。
 - 1-7-4 LED は 360 度のどの角度からも確認できること。
 - 1-7-5 LED は重症度に応じて 3 パターン以上の通知パターンを有していること。
 - 1-7-6 アラーム設定は全患者一覧で設定が見えること、また設定もその画面から操作が行えること。
 - 1-7-7 上下限アラームの上下限值の設定パターンを登録し、呼び出し設定ができる機能を有すること。
 - 1-7-8 不整脈アラームの検出条件の設定パターンを登録し、呼び出し設定ができる機能を有すること。
 - 1-7-9 心拍数、経皮的動脈血酸素飽和度、観血血圧に対するアラーム重症度の変更が可能であること。
 - 1-7-10 アラームの発生した患者枠内にアイコンを表示し、アラームが発生したことを知らせる機能を有すること。
 - 1-7-11 上記アイコンのタッチによりアラーム発生内容を確認できる画面を表示する機能を有すること。
 - 1-7-12 通常のアラーム音量の設定とは別に、パスワードにより保護されたアラーム最低音量を設定する機能を有し、一定音量以下に下げられない配慮がなされていること。
 - 1-7-13 アラーム継続時間または値によってアラームプライオリティをエスカレーションさせる機能を有すること。

- 1-8 データ保存に関して以下の要件を満たすこと。
- 1-8-1 データ保存はトレンドグラフ/バイタルサインデータリスト/不整脈リコール/長時間心電図/アラーム履歴/ST リコール/ST レビューを有すること。
- 1-8-2 個々のデータ表示は同一時間軸での表示させる機能を有すること。
- 1-8-3 トレンドグラフに関して以下の要件を満たすこと。
1 患者に対して 14 日分のデータを記憶可能であること。
トレンドは 4 パラメータ以上同時表示が可能であること。
トレンドグラフの表示時間幅は 1/4/8/24/48/96/168 時間から選択可能であること。
- 1-8-4 バイタルサインデータリストに関しては以下の要件を満たすこと。
サンプリングは 1/5/10/15/30/60 分/120 分/240 分の切り替えが可能であること。
非観血血圧が測定された時間のバイタルサインデータリストのみを表示する機能を有すること。
- 1-8-5 不整脈リコールに関しては以下の要件を満たすこと。
1 患者に対して最大 14 日・40000 件のデータを記憶可能であること。
リスト表示の際に、発生時間、不整脈種類、圧縮波形が表示されること。
選択したリコールに関して拡大表示が可能であること。
解析項目は 24 種類以上であること。
A-FIB 解析機能を有すること。
送信機の種類により QTc QRS 幅の表示が可能なこと。
- 1-8-6 長時間波形に関しては以下の要件を満たすこと。
1 患者に対して 14 日間以上の 6 波形を記憶可能であること。
長時間波形は計測された全波形から選択して表示可能なこと。
選択された時間軸の波形を拡大表示することが可能であること。
- 1-8-7 退床した患者のデータを参照する機能があること。
退床した患者のデータは最大 32 人までのデータがさかのぼって参照できること。
退床した患者のデータは最大 14 日間保存できること。
- 1-8-8 アラーム履歴に関しては以下の要件を満たすこと。
アラームが発生した際の履歴をリストとして 1 患者あたり最大 14 日分・40000 件保存する機能を有すること。
リスト表示の際は発生日時、アラーム発生パラメータ、アラーム内容が表示されること。
アラーム発生状況を確認できる画面を持つこと。
アラーム発生状況の確認は 12 人以上の患者が一画面で見れること。
- 1-8-9 ST リコール/ST レビューに関しては以下の要件を満たすこと。
1 患者に対して 14 日分のデータを記憶可能であること。
- 1-8-10 データ保全機能には以下の要件を満たすこと。
入床中、退床中ともに患者の波形データを含めて保存が可能なこと。
保全データは最大 24 時間のデータが保存できること。
保全データは USB 等の外部メディアでの保存が可能なこと。

1-9 記録に関しては以下の要件を満たすこと。

1-9-1 測定している波形を 3ch 同時記録することが可能なサーマルアレイレコーダを有すること。

1-9-2 サーマルアレイレコーダによりトレンドグラフ/バイタルサインデータリスト/不整脈リコール波形リスト・拡大波形/長時間波形記憶における圧縮・実時間心電図波形の記録が可能であること。

1-9-3 レビュー波形記録範囲を 20 秒/30 秒と選択が可能なこと。

1-9-4 各送信機において呼び出しキーが押された際の 10/20/30 秒間分の心電図波形を記録する機能を有すること。

1-10 ベッドサイドモニタとの通信に関しては以下の要件を満たすこと。

1-10-1 ベッドサイドモニタ及び送信機により測定されたデータを無線にて通信できる機能を有すること。

1-10-2 無線による通信は電波法に定められた小電力医用テレメータに準拠し、デジタル A 型であること。

1-10-3 電波切れを防ぐためダイバシティアンテナを採用していること。

1-10-4 チャンネル設定時、パスワードの入力を求める機能の ON/OFF の設定が可能であること。

1-11 その他の機能、性能に関しては以下の要件を満たすこと。

1-11-1 一時退室タイマー機能を有し、一時退室予定時間が経過した際に音で知らせる機能を有していること

1-11-2 HL-7 出力機能を有すること。

2. ベッドサイドモニタ

2-1 ハード構成に関しては以下の要件を満たすこと。

2-1-1 本体部、ディスプレイ部、生体情報入力部が一体型のコンパクトモニタであること。

2-1-2 省スペースを考慮し、奥行きが 150mm 以下であること。

2-1-3 測定コネクタはディスプレイ側面に配置されていること。

2-1-4 ディスプレイ部は、対角 10.4 インチ以上、解像度 800×600dot 以上の液晶ディスプレイであること。

2-1-5 画面は埃などが溜まりにくいフラットな構造であること。

2-2 画面表示に関しては以下の要件を満たすこと。

2-2-1 5 トレース以上の波形表示が可能であること。

2-2-2 各測定項目の表示色を 12 色以上から選択ができること。

2-2-3 各測定項目ごとにパラメータウィンドウを用意し、各測定項目の詳細な情報が確認できること。

2-2-4 ベッドの足下からも見えることを考慮し数値拡大機能を有し、かつショートカットキーに割り当てワンタッチで表示する機能を有すること。

2-2-5 メニュー画面は「詳細画面と」「簡易画面」の切替が可能なこと。

2-3 操作性に関しては以下の要件を満たすこと。

2-3-1 タッチパネルによる操作が可能であること。

- 2-3-2 どの画面からでもワンタッチで基本画面に戻ることのできるホームキーを有していること。
- 2-3-3 漢字/カタカナ/アルファベットによる患者名入力が可能であること。
- 2-3-4 操作のショートカットを登録できるカスタマイズキーを画面上に3つ以上設定する機能を有すること。
- 2-4 測定項目に関しては以下の要件を満たすこと。
 - 2-4-1 心電図/呼吸/経皮的動脈血酸素飽和度/非観血血圧/体温/観血血圧/呼気終末炭酸ガス分圧の測定が可能であること。
 - 2-4-2 以下の測定項目の波形表示が可能であること。
心電図/呼吸曲線/脈波/観血血圧波形/炭酸ガス分圧曲線
 - 2-4-3 以下の測定項目の数値表示が可能であること。
心拍数/VPC 数/ST レベル/呼吸数/非観血血圧値(最高・最低・平均)/経皮的動脈血酸素飽和度値/脈拍数/体温/ 観血血圧値(最高・平均・最低)/呼気終末炭酸ガス分圧。
 - 2-4-4 心電図測定に関しては以下の要件を満たすこと。
3/6 電極の使用が可能であること。
不整脈解析機能を有しており、解析のための基準心電図を表示する機能を有すること。
解析項目は24種類以上であること。
QTc/QRSd の計測が可能なこと。
A-FIB 解析機能を有すること。
心拍同期をディスプレイ上部に付属したLEDによる光にて表示することが可能であること。
心電図波形はカスケード表示が可能なこと。
 - 2-4-5 呼吸測定に関しては以下の要件を満たすこと。
インピーダンス方式でインピーダンス変化の捕らえやすい電極間を選んで計測する機能を有すること。
 - 2-4-6 経皮的動脈血酸素飽和度測定に関しては以下の要件を満たすこと。
SpO2 基本画面にPI(脈動率)が表示できること。
リユーザブルセンサは、薬液などに汚れても水洗い/浸漬消毒できる防水構造であること。
 - 2-4-7 非観血血圧測定に関しては以下の要件を満たすこと。
加圧時測定方式を有していること。
中継ホースをコネクタに接続することで、成人/新生児のモード切替を自動的に行う機能を有すること。
従来の減圧方式に加え直線加圧方式選択でき、且つ測定中の状況に応じて自動的に切り替わる機能を有すること。
測定されたデータに対し10分以上経過した場合に計測値の輝度を落とし古いデータであることを認知することができること。
上下限アラーム発生によりNIBP測定を行う機能を有すること。
非観血血圧測定時にSI又はRPPを算出できること。
 - 2-4-8 体温測定に関しては以下の要件を満たすこと。
2chの測定ができること。

- 2-4-9 呼気終末期二酸化炭素分圧(メインストリーム)測定に関しては以下の要件を満たすこと。
 - メインストリーム方式で測定ができること。
 - ウォーミングアップ時間は 15 秒以内であること。
 - 測定中も自動的にセンサの校正を行う機能を有すること。
 - 非挿管患者においても応答性の早いメインストリーム方式にて測定するセンサを有すること。
 - 非挿管患者においてメインストリーム方式により口鼻呼吸同時測定可能であること。
- 2-4-10 観血圧測定に関しては以下の要件を満たすこと。
 - 2ch の血圧が測定できること。
 - PPV(PulsePressureVariation) 又は SPV(SystolicPressureVariation) 表示が可能なこと。
- 2-5 アラームに関しては以下の要件を満たすこと。
 - 2-5-1 アラームの表示は、重要度に応じてその通知レベルに段階を設けてあること。
 - 2-5-2 アラーム継続時間または値によってアラームプライオリティをエスカレーションさせる機能を有すること。
 - 2-5-3 アラーム発生時には、画面表示や音だけでなくディスプレイ上部に付属した LED による通知が行えること。
 - 2-5-4 アラームの設定パターンを登録し、呼び出し設定ができる機能を有すること。
- 2-6 データ保存に関しては以下の要件を満たすこと。
 - 2-6-1 データ保存はトレンドグラフ/バイタルサインデータリスト/不整脈リコール/アラーム履歴/長時間波形保存機能を有すること。
 - 2-6-2 トrendグラフに関しては以下の要件を満たすこと。
 - 120 時間分のデータを記憶可能であること。
 - 表示時間幅を 1/2/4/8/24/120 時間に切り替えて表示する機能を有すること。
 - 2-6-3 バイタルサインデータリストに関しては以下の要件を満たすこと。
 - 取り込み間隔は 1/5/10/15/30/60 分の切り替えが可能であること。
 - 120 時間のリストが保存できること。
 - 非観血圧が測定された時間のバイタルサインデータリストのみを表示する NIBP リストを有すること。
 - 2-6-4 不整脈リコールに関しては以下の要件を満たすこと。
 - 過去 120 時間のリコールファイルを保存できること。
 - 発生時間、不整脈種類が表示されること。
 - 2-6-5 アラーム履歴に関しては以下の要件を満たすこと。
 - アラームが発生した際の履歴をリストとして過去 120 時間のアラーム履歴が保存できること。
 - リスト表示の際は発生日時、アラーム発生パラメータ、アラーム内容が表示されること。
 - 2-6-6 長時間波形に関しては以下の要件を満たすこと。
 - 4 パラメータの波形を最大 120 時間保存できること。
 - 1 トレース分の波形が 5/10/30/60 秒の切り換えが可能であること。
 - アラームが発生すると、アラームの発生した範囲は重要度に対応した色で表示されます。

2-7 記録に関しては以下の要件を満たすこと。

2-7-1 測定している波形を 3ch 同時記録することが可能なサーマルアレイレコーダ取り付け可能なこと。

2-7-2 サーマルアレイレコーダによりトレンドグラフ/バイタルサインデータリスト/不整脈リコール波形/長時間波形の記録が可能であること。

2-8 セントラルモニタとの通信に関しては以下の要件を満たすこと。

2-8-1 測定データをセントラルモニタへ電波法に定められた特定小電力医用テレメータに準拠したデジタル A 型にて無線通信できる機能を有すること。

2-9 その他の機能、性能に関しては以下の要件を満たすこと。

2-9-1 操作をガイドするガイド機能を有していること。

2-9-2 搬送を考慮してバッテリーによる 6 時間以上の動作が可能であること。

2-9-3 患者のストレスを軽減するためスリープモード(ディスプレイを暗くする)機能を有していること。

Ⅲ. 性能・機能以外の要件

1. 設置条件等

1-1 配送費、組立設置費、試運転調整費込みとする。

1-2 本院が用意した一次設備以外に必要な電源設備がある場合は、供給者において用意すること。なおこれに要する費用は本調達に含まれる。

1-3 装置は未使用の新品であること。

1-4 装置の設置調整にあたっては、当院スタッフとの協議の上、その指示によること。また、搬入の際には納入業者が立会うこととし、施設に損傷を与えないよう注意を払うように努め、必要がある場合、搬入経路に養生等を施すこと。(万が一、当院の建物及び設備等に損傷を与えた場合、納入業者の責任において現状復旧すること。)

2. 保守体制等

2-1 納入検査確認後 1 年間は、通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。

2-2 障害時において、復旧のための通報を受けてから 24 時間以内に現場で対応できる体制であること。

3. その他

3-1 操作マニュアルは、日本語版を当院が必要とする部数提供すること。

3-2 取扱説明に関する教育訓練は、当院が指定する日時・場所で実施すること。また、納入後 1 年間は、必要に応じ、電話・現場立会いにより教育訓練を実施することとし、その経費については無償とすること。

3-3 落札業者は、仕様内容に関してオプション品を含めて、当院と協議のうえ納品を行うこと。